

日立金属グループの強みを構成する事業基盤

日立金属グループの強みの根幹にあるのが「高度な技術」と「知見ある人材」です。日立金属は、創業以来、さまざまな知見を有する人材が「質」を追求し、横並びや追従ではない、高度な技術に裏打ちされた独創性溢れる製品を幅広く有することで、世界中のお客様のニーズに応えています。

事業基盤 1

高度な技術

さまざまな素材の特性を知り尽くした、極めて質の高いコア技術と、その「質」を追求しながら、お客様のニーズに応える製品を生み出し、量産化を可能にするモノづくり力が、「質の量産」を実現し、日立金属グループの価値創造を支えています。

日立金属グループでは、この「質の量産」の徹底により、フォーカスした分野におけるトップシェアを実現してきました。

質の量産

コア技術

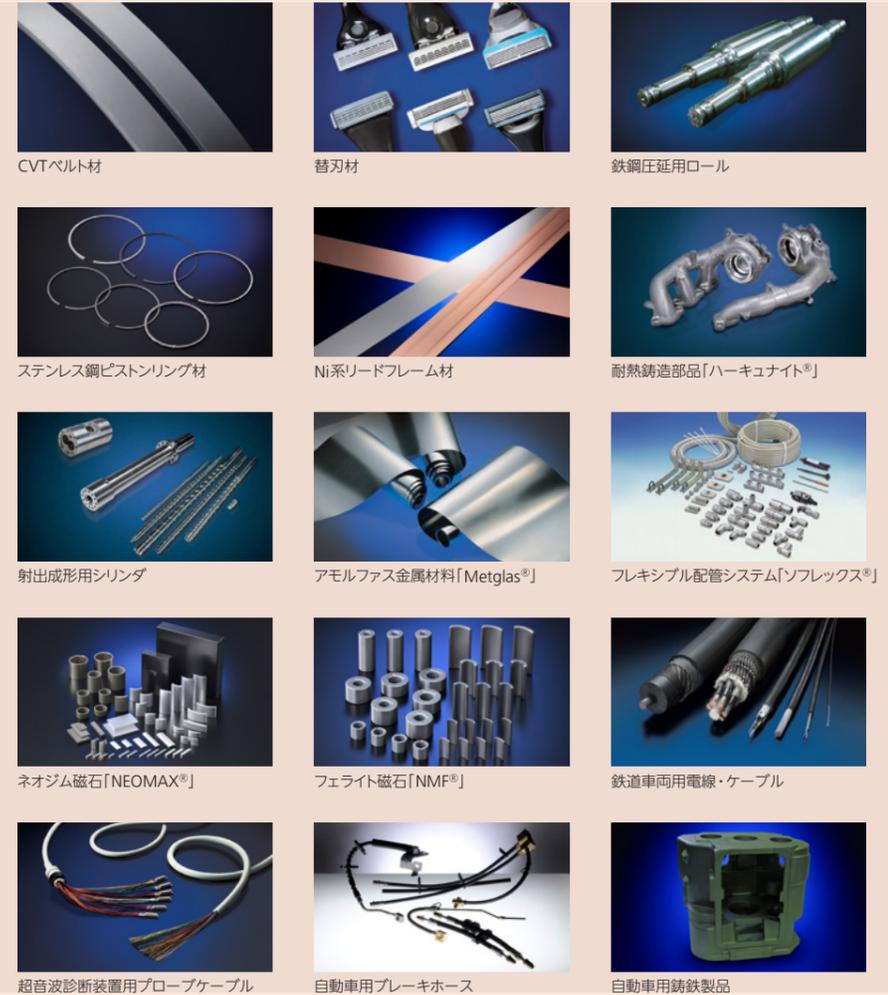
素材の限界性能を引き出す材料技術と提案力

合金・ 形状設計技術	製造プロセス 技術	分析・評価・ 技術
---------------	--------------	--------------

モノづくり力

業界トップの生産能力	業界トップのコスト競争力
------------	--------------

トップシェア
の実現



事業基盤 2

知見ある人材

価値創造の基盤の中心となるのは人材です。日立金属グループでは、社である「蘇則彊（和すれば強し）」の考え方を共有し、従業員一人ひとりが自らの個性を生かしながら成長し、その力を結集して困難を乗り越えることで、グローバルでの新たな価値を生み出しています。

蘇則彊
(和すれば強し)

個々の強さ

多様性

共通の価値観

注力している取り組み

グローバル人材
マネジメントの推進

多様な人材活躍と
働き方改革の推進

グローバル理念の
共有

取り組みの詳細はP.56を参照ください。

従業員規模とグローバル構成比

